

新庁舎建設特別委員会の概要（第４７回）

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 1 日 時 | 第４７回 令和７年８月１９日（火）
１１時１５分～１２時３０分 |
| 2 場 所 | 第１議会委員会室 |
| 3 欠 席 | 森厚夫委員 |
| 4 内 容 | １ 市民の意見の取扱いについて
２ その他 |

執行部より前回の委員会での報告について、補足説明があり、その後説明会、市民アンケートについて質疑応答を行った。

○執行部より前回の委員会での報告についての補足説明。

・市民アンケートについて、かわらばん vol.6 を添付資料とすると報告した際に、この資料に加えて説明会開催時の質疑応答の内容が分かるものを一緒に添付したらどうかという質問があったため、その後、検討をした。

集計等を含め、12月議会に間に合わせるように準備をしているが、内容をまとめて紙ベースでアンケートに入れるということが難しい。二次元コードで内容を確認できるように進めていきたい。

・アンケートの項目については、準備期間もあり、このままの内容で進めたい。
・説明会は本日から申し込みの方を開始した。何名か申し込みの方をいただいております、申込状況等についても今後報告していく。

【委員会で出た主な意見】

〈委員〉 こういう紙を出すという時の審議時間が短い。今後、機会があれば、もう少し早く情報を開示してもらえるとありがたい。

→開催する前にしっかりと議員と協議して進めるのが本当のところであるが、今回意見書に回答するという事で、少し時間がなかった。形にする前に今後はもっと協議をして内容を確認していきたい。

〈委員〉 説明会の開催が、8か所ではなく3か所になったが、北部や下米田方面の方は、参加しにくいのではないかと。体育館などもっと広い会場での開催はできなかったか。
→場所については、8か所ということも検討したが、合理的観点や市長、副市長の日程や会場の都合もあり、その会場その時間ということで進めることができればという案を作った。

〈委員〉説明会の時間は1時間でなく、もっと長くてもよいのでは。

→市長からかわらばん vol. 6 に沿った内容を中心に 30 分程度説明を行う。その後、関連する質疑応答を 20 分から 30 分ぐらいと考えている。新庁舎整備に関する意見については用紙を配り、最後に書いて提出をしてもらい、今後の新庁舎整備に活用する。

〈委員〉説明会の参加者には、アンケートはとらないのか。

→アンケートは基本的に無作為抽出の 15 歳以上で、8,000 人に行うことになっている。説明会の会場に来られた方の意見は伺うが、アンケートの内容は確認する予定はない。

〈委員〉二次元コードから新庁舎のポータルサイトに飛ぶことができるが、閲覧数が増えないと意味がない。アンケートの前と後で閲覧数を比較することはできるか。

→閲覧者については、システム上出すことは可能であるが、どのぐらい増えるかの想定は難しい。

〈委員〉実際に内容を分からないままアンケートに回答してしまうと意味がなくなってしまう。関心の高い説明会の参加者にもアンケートを実施して比較してもよいのでは。

→アンケートにはかわらばん vol. 6 が添付されており、執行部の案に賛成なのか反対なのか、紙ベースでみて判断することができる。説明会で賛成反対を取ったときに無作為抽出でアンケートを取ったときと同じ人が重なってしまうと、市民の全体の傾向に問題が発生する。説明会では基本的な考え方は伺うが、アンケートで市民全体の方向性を把握することとは切り離して、考えていただきたい。

〈委員〉説明会の内容は。

→かわらばん vol. 6 で執行部の考え方はまとめてあり、説明会では、その内容について直接市長から説明をするという意見書の内容に沿ったものとなっている。質問については、市長または担当の部長から回答を行い、司会進行については、新庁舎整備推進課長が務める。

〈委員〉アンケートに賛成（行政に一任）とあるが、行政に一任と入れた理由は。

→基本的に賛成、反対、判断できないという言葉だけでも通用するというような意見や、行政に一任というのを分けて選択肢にした方がいいのではないかとという案もあったが、一番わかりやすいのがこの状態ではないかと総合政策会議で政策決定した。

〈委員〉アンケートについてどの程度把握して書くかが大事で、アンケート項目に庁舎問題に関心がありますか、などを付け加えて関心があるかないか分かった状態でアンケートを取ってほしい。

→市では市民満足度調査というものを取っており、その中で、新庁舎整備というのが進められていることを知っていますかという項目で、70%、80%の方が知っていると回答している。今回のアンケートでは執行部が提案したものが賛成なのか反対なのかというところが一番大事で、そこを中心にしたアンケートにしていきたい。

〈委員〉説明会の対象を中学生以上、アンケートの対象を 15 歳以上とした理由は。

→説明会については、今までのワークショップやタウンミーティングも同じ条件で行

っており、市民以外にも美濃加茂市に働きに来ている方にも引き続き参加してもらえ条件にした。アンケートについても、15 歳以上で、美濃加茂市民に限るということで今まで実施しており、それを統一した形で行う。

〈委員〉新庁舎整備地をプラザちゅうたいにすることだけではなく、体育館を前平公園内にもっていく方針についても、賛成、反対を問うべきでは。

→アンケートに添付するかわらばんの vol. 6 には体育館が移転するメリットやデメリットも全て書いてある。それを見た上で、市の執行部の考え方は庁舎はプラザちゅうたいに持っていく、体育館は移転するということは、わかるのでその上で回答してもらえれば十分であると思う。

〈委員〉説明会ではアンケートはとらないが、ロゴフォームなどで感想などを書くことはできないか。

→質疑応答以外に最後紙ベースで書いて出すことも、二次元コードをつけておいて後から入力ということもできるようにして、その場でしゃべれなかったが、伝えたいことがあるという方の声は拾えるようにする。

〈委員〉説明会が市の東部で開催されないことが残念である。アンケートの資料に総事業費を入れてほしい。

〈委員〉説明会を 8 か所で開催してほしいと意見書を出していたので、それに対して答えてほしい。

→説明会は市内 8 地区を基本としつつ、参加者の利便性や運営の効率を考慮し、と意見書にあり、今までのワークショップやタウンミーティングを開催した際に参加者が数人しか来られない地区もあった。生涯学習センターでは一番多くの人が集まり運営の効率性や空調の効いたある程度人数が入れる場所を考えている。定員を超えるようなことがあれば第 4 回を開催することもやぶさかではない。説明会は YouTube でも視聴できるようにする。

〈委員〉アンケートの印刷開始が 8 月末とあるが、今日決定しないと変更はできないのか。

→注意事項等でアンケートが答えやすいように注意事項をまだつけていないため、そういった事務的なところは修正することはあるが、この内容でいきたいと思っている。

〈委員〉総事業費は基本的に数字として明確に表すべきであり、そういうアンケートに修正をお願いしたい。

【まとめ】

- ・説明会の質疑応答などの内容は、市民アンケートの添付として、紙ベースでは難しいが二次元コードで内容を確認できるようにしていく。
- ・市民アンケートは執行部の提案の内容で行う。(賛成 8 名)
- ・市民の意見の取扱いについては、次回改めて協議する。